あんじょう 市議会だより

第52号 | 令和3年11月1日（2021年）
9月定例会

主な内容

2頁 議案質疑・委員会審査
8頁 議案などの審議結果
9頁 一般質問のあらまし
15頁 行政調査報告
16頁 市民栄誉賞授与

表紙作品は安城学園高校の生徒さんから提供していただきました。詳細は裏表紙をご覧ください。

令和2年度
決算

一般会計

過去最高の807億円を支出

9月1日から27日までの27日間の会期で9月定例会が開かれました。令和2年度決算のほか条例改正、補正予算、請願などを審議しました。

令和2年度一般会計、特別会計と企業会計では、決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、原案どおり認定しました。ここでは、決算と議案の主な質問などを掲載します。

保育　保育園でのICT化を進めています

Q 園業務支援システムを導入し、スマートフォンによる欠席連絡などができるようになったが、ほかには、どのように活用しているのか。

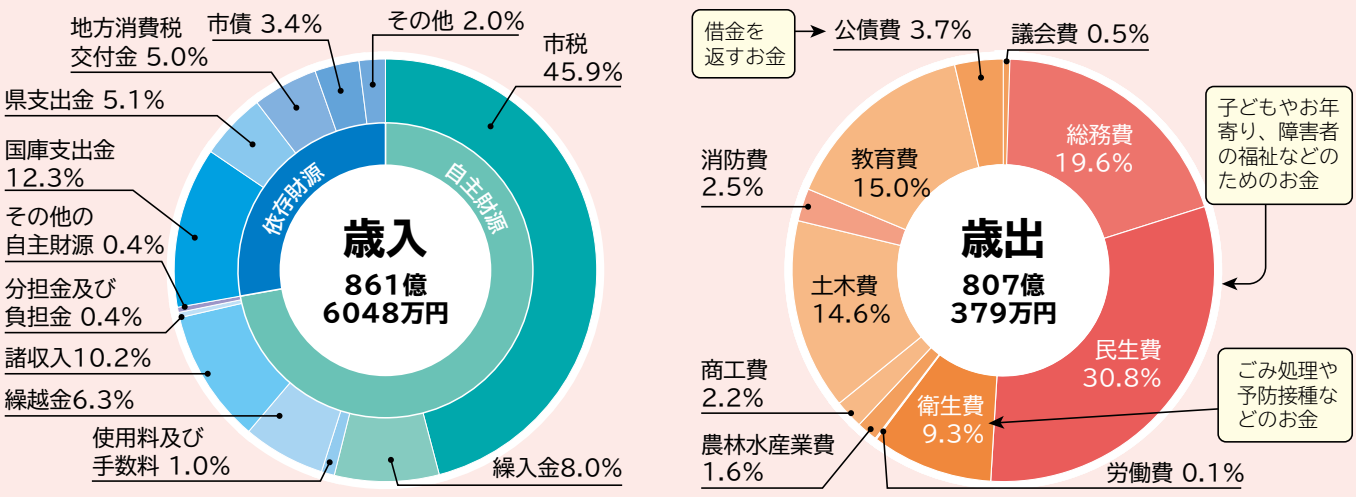
A 保護者宛ての園だよりをメールに添付して配信。コロナ禍においては、配信メールを利用して注意喚起や協力依頼を行い、感染者が判明した際には、園児のお迎えの連絡や休園のお知らせをする。

このほか、園の管理日誌や園児の出席簿の作成、職員の出退勤の管理などに活用している。

Q さらなる活用方法の考えは。

A 現在、本システムを最大限活用できるようプロジェクトチームで検討中である。Wi-Fiを保育室に整備することで、園児の欠席や遅刻の連絡が保育室でも確認でき、昼寝や検温などの記録の電子化も可能となる。加えて遊戯室にもWi-Fiを整備できれば、体操やダンスなどの動画を取り入れることができ、更なる保育の質の向上が期待できる。

令和2年度一般会計決算



税金の使い方を議会がチェック

行政　コロナ禍でインターネット回答を勧めた

Q 昨年の国勢調査での本市における回答方法の状況は、どのようであったか。

A インターネット回答が、全体の49％で、前回より0.4ポイント増加。コロナ禍での調査ということで、外出しなくても回答できるインターネット回答を積極的にご案内した。

広報　LINEの登録者は何人？

Q 市政情報を提供している電子媒体としてLINEのほかフェイスブックやツイッターなどがあるが、何人の登録があるのか。また、これ以外にも情報発信しているものとして、どのようなものがあるのか。

A 9月10日時点の本市のLINEアカウント登録者数は、5,669人、フェイスブック及びツイッターのフォロワー数は、それぞれ926人、2,613人。他に、不審者情報や災害情報などを発信する「安全・安心情報メール」には約1万3,000人、保育園・こども園において事務連絡等を配信する「ホイクト」は、約3,000人、児童クラブにおいて事務連絡を配信する「すぐメール」は、約2,000人の登録があり、小中学校においては、保護者にメールを配信するシステムがある。

令和2年度特別会計別決算

（千円以下四捨五入）

会計名（事業）	歳入	歳出
国民健康保険	151億4793万円	135億8934万円
土地取得	146万円	91万円
有料駐車場	5億1426万円	1億6989万円
安城桜井駅周辺特定土地区画整理	17億1774万円	16億4358万円
介護保険	109億9063万円	101億8548万円
後期高齢者医療	23億1617万円	22億9059万円
特別定額給付金給付	191億2987万円	191億2987万円

一般会計…行政の基本的な経費を市税などを主な財源として経理する会計
特別会計…事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計

令和2年度企業会計別決算

水道事業会計

（千円以下四捨五入）

区分	収入	支出
収益的収支	35億3366万円	29億4706万円
資本的収支	4億1360万円	17億9325万円

下水道事業会計

（千円以下四捨五入）

区分	収入	支出
収益的収支	30億6625万円	29億8123万円
資本的収支	17億2156万円	29億8608万円

※収益的収支…経営活動により発生する収支
※資本的収支…施設を建設・整備するための収支

図書館　『読書通帳』を活用しよう！

Q 図書情報館では読書活動推進のため、開館当初から読書通帳が導入されている。
　読書通帳は、借りた本の記録が記帳できるもので、市民からは2冊目の要望も聞いている。読書通帳の活用について工夫していることはあるか。

賞状・通帳ケース・読書通帳

A 子どもの読書推進のため、中学生以下の方は、読書通帳がいっぱいになった場合、通帳と利用者カードを収納できる、特製の通帳ケースと図書情報館からの賞状を渡している。
　この通帳ケースを握りしめて図書情報館に来館する子どもの姿も見られ、嬉しく思っている。今後も一層の活用に取り組んでいきたい。

貸出日・タイトル・価格が記録されます。
中学生以下に無料配付。一般希望者に1冊300円で配付。

防災　コロナ禍の総合防災訓練はどう実施するのか？

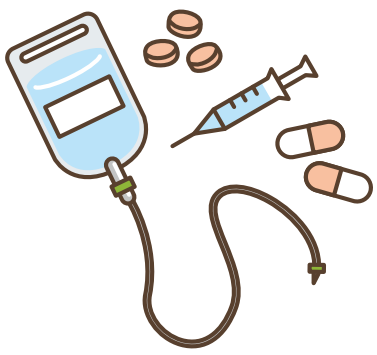
Q 令和2年度の総合防災訓練は、愛知県との合同による大規模な訓練を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、代替訓練として新型コロナウイルス感染症がまん延する中での避難所開設訓練を実施した。安城更生病院の医師や看護師、民間企業の方も参加し大変有意義な内容であったと思うが、令和3年度の総合防災訓練はどのように行うのか。

A 例年、総合防災訓練は市の地域防災計画に基づき、各防災関係機関、民間企業、及び地域住民が集まり、救助救出訓練などの実践的な訓練をしている。
　今年度は新型コロナウイルス感染症のまん延を想定し、多くの人が会場に集まって訓練を行うやり方ではなく、訓練の様子を撮影し、SNSを活用して動画配信するなど、感染症対策に配慮した訓練を実施する予定。

昨年度の避難所開設訓練の様子

防災　備蓄医薬品はどう管理してる？

Q 南海トラフ地震も危ぶまれる昨今、家庭で医薬品を備えておくべきだが、市の備蓄医薬品の保管状況と内容は。



A 防災医薬品は、医療救護所用として、東山、安城北、安城南、桜井の4中学校及び明祥プラザの建物内に設置した薬品庫に備蓄保管されている。薬品庫の中の医薬品等は市が管理し、薬品庫の鍵は市及び各施設で管理している。
　内容は、鎮痛剤や点滴などの医薬品、止血鉗子などの外科用機材、聴診器などの診断道具など。

まちづくり　三河安城駅周辺の発展に期待

Q 三河安城南町一丁目において用途変更などの都市計画手続きを進め、令和2年12月に告示をされたが、その経緯と変更内容について伺う。

A 三河安城駅周辺が商業業務地として需要が高く、今後も集積を図る地域であることから、都市計画提案制度を用いて土地所有者から用途地域を変更するよう提案があったもので、約2.4ヘクタールの用途を近隣商業地域から商業地域に変更し、この変更に併せ、防火地域への変更や風俗店等の建築制限及び最低敷地面積を定めた地区計画を決定している。

健康　新生児の聴覚検査費用の助成

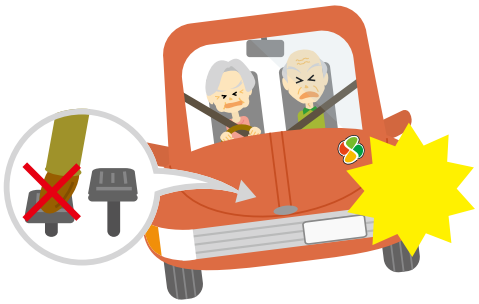
Q お誕生記念ここから健康事業について、新生児聴覚検査の費用助成の導入経緯は。また、検査の状況と助成額は。

A 聴覚障害の早期発見と、適切な支援につなげるため、この事業の全員共通サービスとして、聴覚検査を全ての新生児に実施することとした。

4か月健診の受診者の内、95.8％が検査を受けた。検査は、音響反射を測定するOAE検査と音に対する脳幹の電気信号を測定するABR検査の2種類があり、5,000円を上限に検査費用の助成をしている。

交通安全　高齢ドライバーによる悲惨な事故を防ぐ

Q 高齢者自動車急加速抑制装置設置費補助金の申請が、当初見込みよりも減った要因は何か。



A この補助制度は令和元年12月から開始している。制度創設の契機となった、令和元年4月の東京都池袋での高齢運転者による11人の死傷事故が新聞やテレビ等で大きく報道されたことにより、令和元年度の申請件数は4か月で月平均で約90件だった。

令和2年度は月平均約20件。減った要因として、交通安全意識の高い高齢者の多くの方が、創設した早い段階で申請したためと考えている。

Q 交通安全対策にはソフト的な対策も必要と考える。交通安全教育は例年どのようなことをしているか。

A 警察署の協力を仰ぎ実施する交通安全講話のなかで、安全教育や運転免許自主返納の啓発をしている。また、コアラドライブ安城の教習所コースでの、指導員による急ブレーキ体験などの研修会により交通安全意識の向上を図っている。

広聴　市長へのメールが倍増！どんな意見が？

Q 令和2年度、市長へのメールが、倍近く増加したが、どういった意見に、どのように対応されたのか。

A 約半数が、新型コロナウイルスに関する意見で、コロナ禍におけるパパママ教室の受講に関して、内容の一部を動画配信したり、図書情報館のサービス「安城市電子図書館」で提供する電子書籍コンテンツを大幅に増加した。

税金　子どもたちに木に接する機会を

Q 国から市町村に対して、森林環境税の収入のうち、10分の9の額を私有林人工林面積、林業就業者数及び人口を基準として交付されるものが、前年度比212.5%となっているのはなぜか。

A 国税として、森林環境税の課税が開始されるのは令和6年度からだが、森林整備や災害防止・国土保全機能強化等を促進するため、前倒しで交付され、令和6年度までは、市への譲与割合が段階的に引き上げられていくこととされていることから、対前年度から約2倍の額の交付となった。

Q この譲与税を充当した事業で、保育園・こども園や小中学校へ、木材を使った活動をされたが、今後も木材を使った活動を展開する考えはあるか。

A 引き続き、今年度も、国産木材を使用したベンチ・本棚の購入を保育園・こども園に、小中学校の特別教室の椅子・机の更新や根羽村との交流イベント等の実施を予定している。

桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計　保留地約70区画　売れ残りなく分譲を

Q 保留地処分面積が残り16,290㎡あるが、保留地は残り何区画処分予定で、売れ残った場合はどうなるか。

A 保留地は約70区画処分する予定で、売れ残った保留地は、事業の制度上、事業終結に向け財産管理者である市に移管する必要があるため、関係部局と協議を進める。

　移管までには、約3年半の時間があるのでPRを行い、より多くの保留地が処分できるよう努めていく。

条例制定

議案59号

【アンフォーレ】利用しやすく変更されます！

Q 図書情報館のICT機器が今年度末に保守期限となるため、情報機器の更新をされるが、ディスカッションルームやスタジオの機器の配置に変更はあるのか。

現在、編集・録音スタジオ内にあるプリンター等を3階受付前に移動

A ディスカッションルームについては、利用者の少ない電子黒板とマルチタッチ画面の会議システム内蔵テーブルをモニターとテーブルに変更する。

現在スタジオにある機器は引き続き使用していくが、映像編集機器、3Dプリンター、大判プリンターは、来館者の目に留まりやすい3階受付前のデータベースコーナーに移動することで、利用率の向上を図る。

また、図書情報館内には約7,300枚のDVDを所蔵しており、DVDを複数人で鑑賞できるミニシアターを整備することで、スタジオ利用率の向上を図る。

補正予算

一般会計

多世代住宅支援補助金　申請多数で増額

予算金額：3000万円

Q 多世代住宅支援補助金の申請件数は昨年度の同時期と比較すると2倍になっているが、現在の補助金交付済金額と今回の要求額の理由を伺う。

また、現在申請者の方への対応及び周知は、どのようにしているか。

A 現在の補助金交付済金額は8月末時点で2,990万円余となっており、当初予算額である3,000万円に達している。補正予算の要求額の理由は事前相談の状況から3,000万円が必要と試算している。

現在、予算額に達しているため、申請の受付を一旦停止しており、予算が追加されたら受付を再開することを市公式ウェブサイトで周知している。事前相談は従来通り、窓口で受け付けている。

委員会・部会の活動状況

7月	6日	戦略的モビリティマネジメント特別委員会
	28日	自治体DX推進特別委員会

8月	16日	総務企画部会
		自治体DX推進特別委員会
	25日	議会運営委員会
	27日	健康福祉部会

9月	1日	議会運営委員会
	7日	決算特別委員会
	9日	産業建設常任委員会・決算分科会・部会
	10日	市民文教常任委員会・決算分科会・部会
	13日	健康福祉常任委員会・決算分科会
	14日	総務企画常任委員会・決算分科会
	21日	決算特別委員会・議会運営委員会
	27日	議会運営委員会

▶9月定例会　議案などの審議結果

■安城創生会 18人　■公明党 3人　■みらいの風 3人　■志 2人　■新社会 1人　■共産党 1人

※ 議案名と会派名は、一部省略して記載しています。
■公明党➡公明党安城市議団
■共産党➡日本共産党安城市議員団

個人別審議結果はこちら

9月定例会に提出された案件			結果	会派別賛否（○賛成、×反対）					
				安城創生会	公明党	みらいの風	志	新社会	共産党
認定	第１号	令和2年度一般会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	×	×
	第２号	令和2年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	×	×
	第３号	令和2年度土地取得特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○
	第４号	令和2年度有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○
	第５号	令和2年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○
	第６号	令和2年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	×	×
	第７号	令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	×	×
	第８号	令和2年度特別定額給付金給付事業特別会計歳入歳出決算	原案認定	○	○	○	○	○	○
	第９号	令和2年度水道事業会計決算	原案認定	○	○	○	○	○	○
	第10号	令和2年度下水道事業会計決算	原案認定	○	○	○	○	○	○
市長提出議案	第55号	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第56号	個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第57号	市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第58号	市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第59号	図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第60号	令和３年度一般会計補正予算（第４号）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第61号	工事請負契約の締結（総合福祉センター改修主体工事）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第62号	工事請負契約の締結（総合福祉センター改修空調工事）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第63号	損害賠償の額の決定及び和解	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第64号	令和２年度水道事業剰余金の処分	原案可決	○	○	○	○	○	○
同意	第５号	教育委員会委員の任命	原案同意	○	○	○	○	○	○
陳情	第１号	私立高校生の父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために安城市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	第４号	国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
	第５号	出産育児一時金の増額を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○

※今定例会号から、議案などの審議結果における請願・陳情については、採択した請願・陳情のみを掲載します。

議員が聞いた！ 今とこれから

一般質問

一般質問とは、市政全般にわたって事業の執行状況や将来に対する方針等、皆さんの生活にかかわる大切な内容について市長に質問を行います。

今定例会では11人の議員が質問をしました。議員1人あたりの持ち時間は質問と答弁を合わせて1時間です。ここでは、内容を要約して掲載しています。未掲載の質問などは、映像配信や会議録（11月下旬掲載予定）でご覧いただけます。

一般質問や閉会日にはライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

※今号では市議会ウェブサイトの顔写真を掲載しています。議場ではマスクを着用して質問を行いました。

安城市議会　検索

【映像配信】　【会議録】

QRコードを読み取ってご覧ください。
※パケット・通信料がかかります。

安城創生会

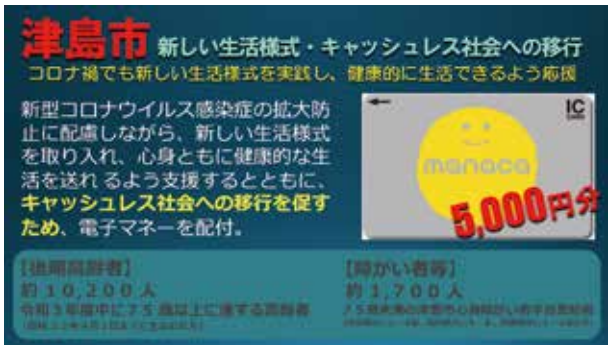
ふかつ　おさむ
深津 修議員

戦略的なDX推進について

問　**①DXの推進を見据えたマイナンバーカードの普及促進やキャッシュレス化促進が重要であると考えるが、市の見解を問う。**

②津島市では高齢者等に交通系電子マネーを配付しキャッシュレス促進を図るが、同じことを本市が実施しようとした場合、電子マネーに対応していない”あんくるバス”路線があり、DX推進の大きな障壁となるが、市の見解を問う。

答　①行政のDXの推進には、マイナンバーカードの普及が必要であると認識をしている。
②今後、スマートフォンなどを用いたキャッシュレス決済の導入について、検討する。



アンフォーレにおける公民連携について

問　**来年、5周年を迎えるアンフォーレは、本館・広場・公園などの公共施設と、民間施設を公民連携により運営しているが、単年度におけるアンフォーレの運営コストを問う。**

答　市の収入が1,778万8,656円、支出が1億7,966万7,428円で、差引1億6,187万8,772円が年間の運営コストとなる。

みらいの風

辻山（つじやま） 秀文（ひでふみ）議員

通学路における交通安全確保

問　千葉県八街市の事故を受け、本市の通学路の危険箇所の点検状況は。

答　文部科学省から、通学路における合同点検の実施依頼があり、直ちに小中学校に、通学路の点検を依頼している。報告期限を9月中旬としており、途中経過ではあるが、現時点で12の危険箇所が報告されている。

※9月2日時点での答弁。

問　通学路危険箇所の対策計画は。

答　10月末までには、「対策必要箇所」について、道路管理者及び警察署から技術的な助言を得ながら、対策案を検討・作成し、地域住民の理解を得た上で、対策案の内容に応じて、道路管理者及び警察署に対して改善を要望する。

中小企業へのテレワーク導入支援

問　中小企業へのテレワーク普及促進支援は。

答　中小企業の実情に合ったテレワーク導入の効果やメリット、着手の仕方などの啓発を行い補助要件の見直しについても検討に努める。

公明党
安城市議団

法福（ほうふく） 洋子（ようこ）議員

「生理の貧困」への支援

問　施策の内容は。継続的にはどうしていくのか。

答　防災備蓄用の生理用品、食料及び案内チラシを800セット用意し、5月から7月末までに公共施設で285セット、小中学校で4セットを配布済み。配布推移は減少傾向のため、啓発に努め、継続的に社会福祉協議会などで渡せるように検討する。

不登校に対する支援を

問　令和2年4月からふれあい教室が3教室となった。各教室に配置しているつながりディレクターの支援内容と現状は。また、タブレットの活用状況と今後は。

答　家庭訪問では児童生徒や保護者へ、42人に対し延べ283回、学校訪問では担任や不登校支援担当教員へ延べ85回の支援を行った。

　タブレットの活用について、ふれあい教室に通室する児童生徒は、学習支援ツールとして活用の他、担任、指導員、学級の仲間とのコミュニケーションづくりにも活用、朝の会や学級活動、授業への参加も積極的に進める。また、ふれあい教室に通室できない児童生徒についても、つながりディレクターの家庭訪問に加え、オンライン支援も取り組む。

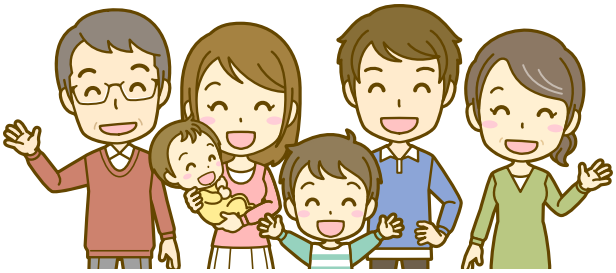
安城創生会

近藤（こんどう） 之雄（ゆきお）議員

多世代住宅支援事業

問　補助金の申請件数及び住まい方は。

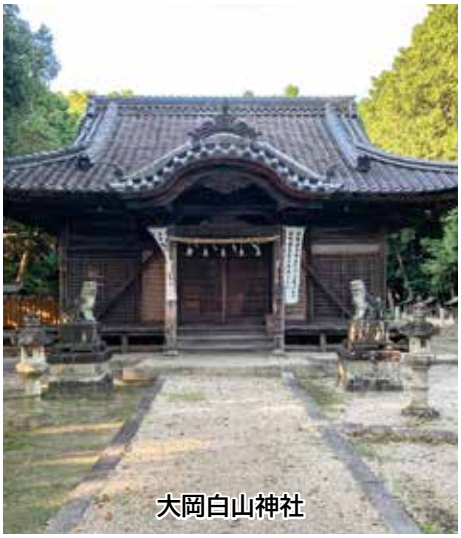
答　この事業は、令和元年7月から事業を開始し、本年7月末までの約2年間の申請件数は、合計162件であった。令和元年度が9カ月の期間で21件、令和2年度が101件、今年度は4カ月の期間で40件となっている。住まい方の内訳は、同一建物での同居が79件、敷地内で別の住戸に居住する隣居が53件、2キロメートル以内での近居が30件であった。住まい方の傾向は、75歳以上の親などとの二世代で住む方が39件、小学校修了前の子どもを含む三世代で住む方が約3倍の123件であった。



大岡白山神社の修繕について

問　どのような補助金の制度があるか。

答　本市の指定文化財を修理する場合、文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、上限を1,000万円として、保存修理に要する費用の2分の1を補助する制度がある。なお、修理後も文化財としての価値が保たれるよう、修理の方法などについて、事前相談の必要がある。



大岡白山神社

志

白山（しらやま） 松美（まつみ）議員

安城芸妓文化の振興

問　本市の芸妓は厳しい状況にあると聞いた。個人の生活、及び本市の伝統文化として、何か支援を行うことは可能か。

答　芸妓個人への支援は、事業主支援として、昨年度、安城市中小企業者等緊急支援金、及び県や国からの持続化給付金や一時支援金を給付した。引き続き、安城商工会議所と国などの各種支援制度の情報共有を図り、安城芸妓の支援をしていく。安城芸妓文化は維持・継承されるべきものと考える。

安城芸妓組合

ヤングケアラー

問　ヤングケアラーとは、本来大人が担う家事、家族の世話、介護などを行う18歳未満の子どものことを言う。①実態把握はできているか。②対策をしているか。また、今後はどうするか。

答　①支援が必要でも表面化しにくく、把握するのに苦慮している。②要保護児童対策地域協議会で、本年4月に厚生労働省が公表した報告書のポイントを情報提供するなど、共通認識の醸成を図る。今後は関係機関とより緊密な連携に努める。

一般質問

安城創生会

てらさわ まさし
寺沢 正嗣議員

新庁舎の建設について

問　今年度の実施計画に令和4年度から基金積立を盛り込むということだが、どのようなビジョン、スケジュール観を考えているのか。

答　南海トラフ地震の発生が危惧される中、基金積立を早期に開始し、合意形成を並行し、必要な財源を準備する必要がある。

庁舎の建て替え事業は、本市にとって最大級のプロジェクトになることは間違いない。最大限の効果が得られるよう、市民と一緒になって進めていくものであると考える。

優良企業の立地に対する支援

問　CASE革命が叫ばれる時代にあって、国際・地域間競争も厳しさを増している。その中で企業の自主的な用地取得を地元の意見書が止めてしまう事例があると聞くが、その法的根拠は。

答　進出企業と地域住民が事前に合意形成を図ることを目的に地元の意見書をお願いしているが、法的根拠はない。用地取得に伴う農用地区域からの除外についても、最終的には市が法令上の審査を行い、県の同意を得て決定していく。

志

ながた あつし
永田 敦史議員

新型コロナウイルス感染症対策

問　ワクチン接種を希望する市民にいつまでに接種が完了できるか。また「危険なワクチン」など根拠や正確性を欠くいわゆる“ワクチンデマ”を流布する人もいるが見解は。

答　接種対象者人口の8割、約134,000人が、11月末までに2回接種を終えられることを目標としている。

新型コロナワクチンについては、様々な情報があり、その中には「誤情報」や「偽情報」が紛れ込んでいる場合がある。

これらの「誤情報」や「偽情報」を拡散する行為は、市民が混乱する可能性があることから、厳に慎んでいただきたい。市民の皆さんには情報の発信源が公的機関又はそれに準ずる団体等であるかを十分に確認した上で、冷静に情報の正確性を判断していただきたい。

ワクチンQ&A

厚生労働省
新型コロナワクチン Q&A

問　誰もがいつ感染してもおかしくない状況の中、またウィズコロナ社会を形成していく中では感染対策と共に自宅療養時など感染したときに備えてどのようなことが必要か。そして、情報発信を行うべきでは。また自宅療養者に対して市として不安な気持ちに寄り添った健康支援、生活支援の拡充を行うべきでは。

答　自宅療養では、生活物資の確保及び入手手段の確認に加え、家庭内での話し合いが必要。引き続き、情報収集に努め積極的に情報発信していく。

自宅療養者等には「生活支援サービス」を行っているが、制度の再検討を含め、市民の命と健康を守るために、より一層の支援に努める。

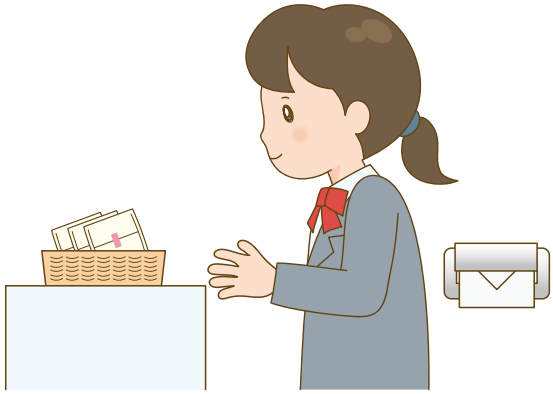
日本共産党
安城市議員団

森下（もりした） 祥子（さちこ）議員

個室トイレに生理用品を置くべきでは

問　5月から公共施設や小中学校保健室で生理用品無償配布の取り組みを始めているが、小中学校の個室トイレに常備する考えは。

答　経済的な問題も含め、児童生徒をていねいに支援していく一つの窓口として保健室等事情に応じた方法で手渡すことが大切である。個室トイレへの常備は現時点で考えていない。



問　これまで小中学校での手渡しの実績は4セットであるが、どのように考えるか。

答　保健室で手渡す方法は、思春期の子たちにとって恥ずかしさを伴うハードルの高い取り組みだった。見えない問題が潜んでいないか注意し、何でも相談できる人間関係づくりに今後も努めるとともに、よりよい方法を学校現場の実態を捉えながら考えていきたい。

児童クラブの入会申込み

問　新年度入会申込みを全学年同時期に受け付ける考えは。

答　令和４年度入会申込みからは、正確な児童クラブの利用ニーズを把握でき、全校で１年生から６年生までの児童クラブの利用を希望する方が申し込みできる方法等を検討している。

安城創生会

白谷（しらや） 隆子（たかこ）議員

市民の健康維持について

問　歯科検診や歯周病検診を促進させる工夫は。

答　案内文書や受診券を直接送付し、周知している。また、安城市歯科医師会の歯科医師による「あんじょう健康大学」等を開催している。

問　まちの健康おくすり屋さん事業に登録の46薬局に、ソファーや絵本を置くコーナーや健康測定器具を市が整備する考えは。

答　スペースの問題等もあるため、現在のところ市が整備する考えはないが、健康相談や健康状態を確認できる健康ステーションが身近にあることは、市民の健康増進には大きなメリットがあるので、今後も積極的に取り組む。

地域の見守り活動について

問　町内会及び町内福祉委員会と他の組織との連携を強化することについて、市の考えは。

答　地区社協に配置した生活支援コーディネーターが主体となって実施している「生活支援ネットワーク会議」などを通じて、企業や医療・福祉の専門機関、介護保険サービスを提供している事業所と連携し強化していく。

新社会

いしかわ つばさ
石川 翼議員

投票率の向上について

問　投票率の向上策としてどのようなことが考えられるか。

答　投票率を向上させる特効薬はない。地道な啓発と投票環境の整備に努めるほかない。その上で、若年層の投票率向上がカギを握っていると考える。就学年齢段階から選挙の重要性を意識付けることで、その後の投票行動に影響するのではないかと考える。若年層の投票率が上れば、やがて全世代で投票率の向上が期待される。そのため、主権者教育が重要で、高校はもちろん、小中学校も含めて学校への協力を積極的に行っていく。

第2次多文化共生プランについて

問　プランで重要な位置付けとなっている国際交流協会に対し、どのような役割を期待するのか。

答　協会はこれまで、主に姉妹都市交流事業などを担ってきた。今後はこれらに加え、市と連携し、多文化共生サポーター制度などの新たな事業の取り組みを担っていただくことを期待する。

安城創生会

いしかわ いくこ
石川 郁子議員

DXについて

問　本市の考え方と今後の取り組みは。

答　国が示す「地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき」48手続きを令和5年度末までにオンライン化し、その内子育てや介護関係などの27手続きについては、令和4年度末までにマイナポータルからマイナンバーカードによるオンライン手続きを可能とする。また、住民票の写しの交付申請にキャッシュレス決済機能を有したオンライン申請サービスを10月から導入予定。スマートフォンでいつでも申請でき、転出届も手続可能。

問　子育てに関する新たな取り組みは。

答　来年4月入園申込をあいち電子申請・届出システムにより9月1日からオンライン申請で開始。対象は認可保育園29園、認定こども園保育園コース15園、公立認定こども園幼稚園コース5園。

問　市役所支所でのマイナンバーカード申請補助端末マイナアシストによる申請窓口の設置計画は。またマイナポータルへの支援は。

答　端末を3支所に1台ずつ配備する。申請窓口を、9月中に各支所で1回ずつ、10月から12月までは各支所とも毎週1回でいずれも予約制で開設する。令和4年1月以降も開設予定。支援については利用方法等の案内を配布する。

問　学校における1学期中のタブレット端末の活用頻度は。また、導入してよかったことは。

答　1日における平均利用回数は、小学校1.25回、中学校2.89回、小中学校全体で1.73回。

　導入してよかったことは、児童生徒の成果を即時に保護者へ伝えれること。

◆**その他の質問**…南明治地区のまちづくり・交通安全対策、キーポート、アンフォーレについて

報告 行政調査を行いました

7月に総務企画常任委員会及び市民文教常任委員会が、先進的な取り組みをしている自治体等を訪問しました。なお、健康福祉及び産業建設常任委員会の行政調査は来年1月を予定しています。

総務企画常任委員会　7月28日～30日

◆佐賀県　『ふるさと納税を活用したNPO支援について』

ふるさと納税を活用したNPO支援とは、応援したいNPO等を指定して寄附し、寄附額の90％が指定したNPO等へ交付されるシステム。ふるさと納税がNPOを通して、地域との交流にマッチングし、NPOの活動が県民のサービスになり、新しい公民連携の形を呈した良い取り組みだと感じた。

◆兵庫県神戸市　『アーバンイノベーションジャパンについて』

アーバンイノベーションジャパンとは、スタートアップと行政職員が協働する課題解決プロジェクトで、地域・社会・行政課題に詳しい自治体職員と、柔軟な発想や優れた技術力を持つ企業が協働し最適な解決策・サービスの検証を実施し、課題解決とビジネスの成長の両立を目指している。本市も公民連携を進める中で、大いに参考にしたい。

◆奈良県橿原市　『ミグランス（橿原市役所分庁舎）について』

1日に約3万人の利用客がある大和八木駅の駅前市有地に、PFI事業のBTO方式により、市役所分庁舎と宿泊施設を一体として建設した。宿泊施設については、市所有であるが事業者に賃貸している。本市においても、庁舎の在り方が今後、検討されると思うが、庁舎の役割も含め、どのように民間と連携していくかが課題であると考える。

市民文教常任委員会　7月28日～30日

◆福岡県福岡市　『福岡市博物館の展示について』

平成25年に常設展示室のリニューアルがされた。半強制導線から強制導線へ変更している。リニューアル前から理想とする順路についての問い合わせが多く、展示自体を理解させるのに有効であるとわかった。特別展の予算については展覧会ごとに実行委員会を形成し、メディアが75％、市負担金が25％という形。本市の市費のみの展示との違いを痛感した。

◆熊本県人吉市　『豪雨災害後の復興に向けた取り組みについて』

昨年の球磨川の氾濫は川の蛇行が大きな要因であり、矢作川も蛇行しており球磨川のような被害が発生する可能性がある。被災者の動向、人的・物的被害、文化財への影響は数値では読み取れない深刻さを目の当たりにした。人的支援が今後の復興に影響を及ぼすと考える。平時からの人的交流、自治体間のネットワークの構築が重要だと思う。

◆熊本県益城町　『熊本地震後の復興に向けた取り組みについて』

「TKB48」というトイレ・キッチン（食事の提供）・ベッド（居住空間）を48時間以内に整備するという避難所運営の目標は本市にも率先して導入するべきものと感じた。

5年前の被災直後の調査では子どもの心のケアが大切だと言われていた。防災学習や心のサポート授業等の丁寧な取り組みにより、安心感の醸成につながり前向きな心が生まれている。

東京2020オリンピックで金メダルを獲得した

川畑瞳選手、山田恵里選手に市民栄誉賞が授与されました!!

ソフトボール競技で金メダルを獲得した日本代表チームの川畑瞳選手と山田恵里選手が9月21日に市役所を訪れ、多くの感動を与えてくれた両選手に市民栄誉賞が贈られました。市民栄誉賞授与式は議場で行われ、市長からは表彰楯と副賞を、議長からはビクトリーブーケを贈り、議員一同で祝福しました。

川畑選手

山田選手

授与式後、全議員と記念撮影

12月定例会の開催予定

		KATCH放映(録画)
11月30日(火)	開会	
12月 1日(水)	一般質問	→ 7日(火)午後6時
2日(木)	一般質問	→ 13日(月)午後6時
3日(金)	一般質問予備日	→ 23日(木)午後6時※
7日(火)	議案質疑	
9日(木)	産業建設常任委員会	
10日(金)	市民文教常任委員会	
13日(月)	健康福祉常任委員会	
14日(火)	総務企画常任委員会	
20日(月)	閉会	

※会議を開催した場合のみ放映

地上デジタル11チャンネルで録画放映されます。

・開始時刻はいずれも午前10時(予定)からです。
・請願、陳情の提出締切りは11月19日(金)です。

表紙作者のコメント

私が絵を描くうえで意識することは、自分の描きたいものに妥協しないで取り掛かること、見ていただく方に楽しんでもらえるように仕上げることです。全体的にごちゃっとしていても、配色を考えて統一感があり見やすいように工夫しました。私は画面構成や色使いを考えるのがとても好きなので、自分の感覚を信じて大胆にあらゆる物や色で表現しました。鮮やかな色をたくさん使い輪郭をはっきりさせた明るい作品になったと思います。

安城学園高等学校
1年　内山　うた

発行者：安城市議会　編集者：市議会だより編集委員会
問合せ：安城市議会事務局　〒446-8501 安城市桜町 18-23
Tel.0566-71-2252／Fax.0566-77-8200／E-mail：giji@city.anjo.lg.jp

R70 PRINTED WITH SOY INK
あんじょう市議会だよりは、古紙を70%使用した再生紙と大豆油インキを使用しています
安城市議会 検索